

ACM π RESONANCE PRO T3 保証書

π レゾナンス・プロをお買い上げいただきありがとうございます。
いつまでもご愛用いただけますよう下記保証規定内容で保証し、無料修理
させていただきますので、故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、
お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

※ 保証期間	平成 年 月 日から
	平成 年 月 日の半年間とします。 (本 体)

※ 設置場所	サロン様名	様
	ご住所 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
	電話 ()	

※印欄に記入のない場合、半年以内であっても無償サービスの受けられない
ことがありますので必ずご確認ください。

機種名※ ACM π RESONANCE PRO T3	製造番号 ※
------------------------------------	-----------

※ 販売店		印
----------	--	---

株式会社 エイ・シー・エム
〒130-0026 東京都墨田区両国4-8-10
TEL 03-3634-7373 (代表)

保証規定

本書は下記保証規定内容で、無料修理させていただくことを、
お約束致します。

- 保証期間は、お買い上げの日をもって保証期間の開始日とし
半年と致します。
 - 保証範囲は本体のみとし、カートリッジは含みません。
 - カートリッジは極めて平均的な条件下で設計されています。
短期間(2日以内)におけるフィルターの詰まり、あるいは
濾材漏れの場合は無償交換致しますので販売店迄ご連絡下
さい。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書により正常に使用
された場合に限り、保証期間に故障した場合には、無償サー
ビス致します。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、あるいは取り扱い上の不注意、不当な修
理改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下および輸送によ
る故障および損傷。

- 火災、地震、塩害、落雷、ガス害、その他不可抗力による
故障および損傷。
- 故障および損傷原因が異常水圧等外部要因による故障およ
び損傷。
- 外観等の自然悪化。
- 本保証書のご指示がない場合。
- 本保証書の記入事項未記入および販売店捺印のない場合。
- カートリッジのトラブルによる本体の交換。
- 日本国外で使用される場合。

- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合
は、出張に要する実費を申し受けることがあります。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
(Effective only in Japan)
- ※なお、本保証書は、本書に明記した保証期間および各条件の
もとにおいて無料修理をお約束するものであり、お客様の法
律上の権利を制限するものではありません。
保証書の再発行は致しませんので大切に保管して下さい。

ACM π RESONANCE PRO T3

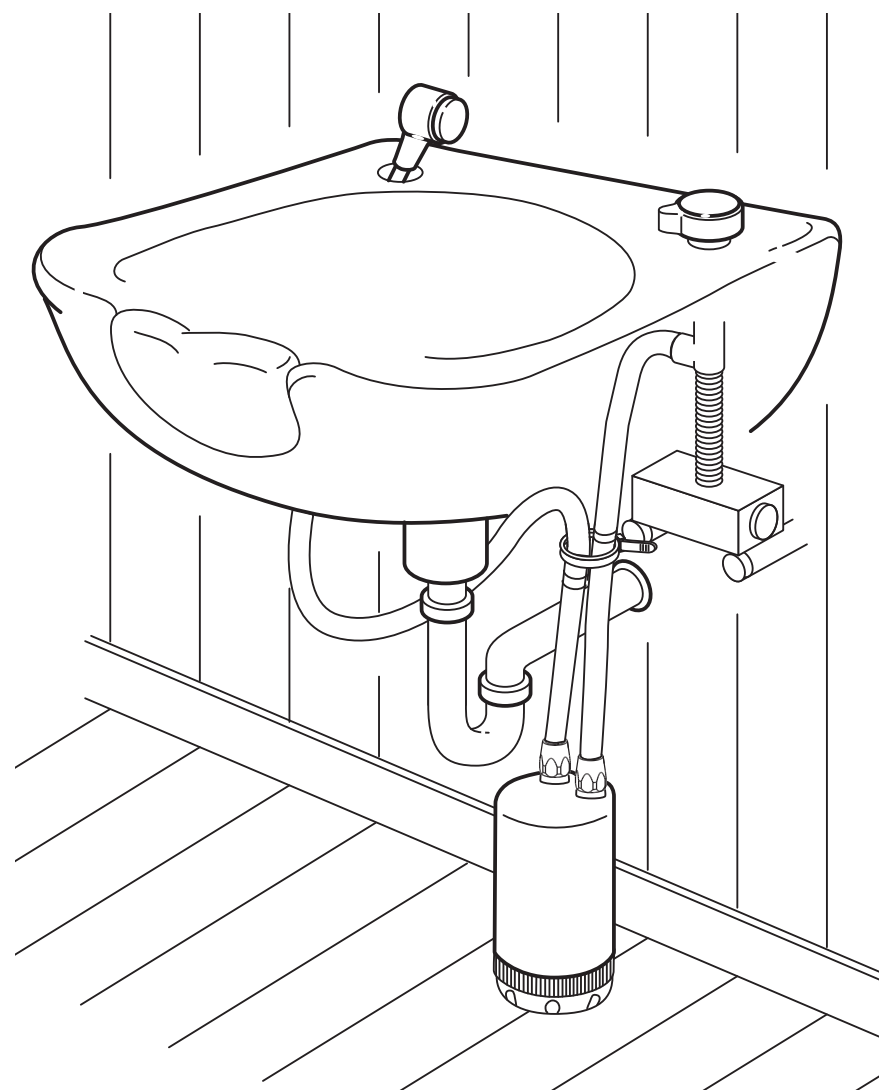
π レゾナンス・プロ

取扱説明書

■製造元 株式会社 エイ・シー・エム

〒130-0026 東京都墨田区両国4-8-10
TEL. 03-3634-7373 FAX. 03-3634-7384

π WATER SYSTEM PRODUCED BY ACM



■ 仕様

外形寸法	本体高さ 195 mm 本体径φ100 mm
材質	本体 ステンレス
付属ホース	入水口ホース70cm・出水口ホース70cm
給出水口	呼び径 13mm
対応温度	0~70℃
耐圧(動水圧)	0.4MPa (約4kg f/cm ²)
吐出量	12ℓ/min (動水圧 2kg f/cm ² 時)
浄水能力	90,000ℓ
カートリッジ 交換時期	一日約500ℓ 使用した場合 カートリッジ使用限界6ヶ月

※ 記載内容の性能・仕様が変更される場合があります。

こんなときは

修理を依頼される前に確認して下さい

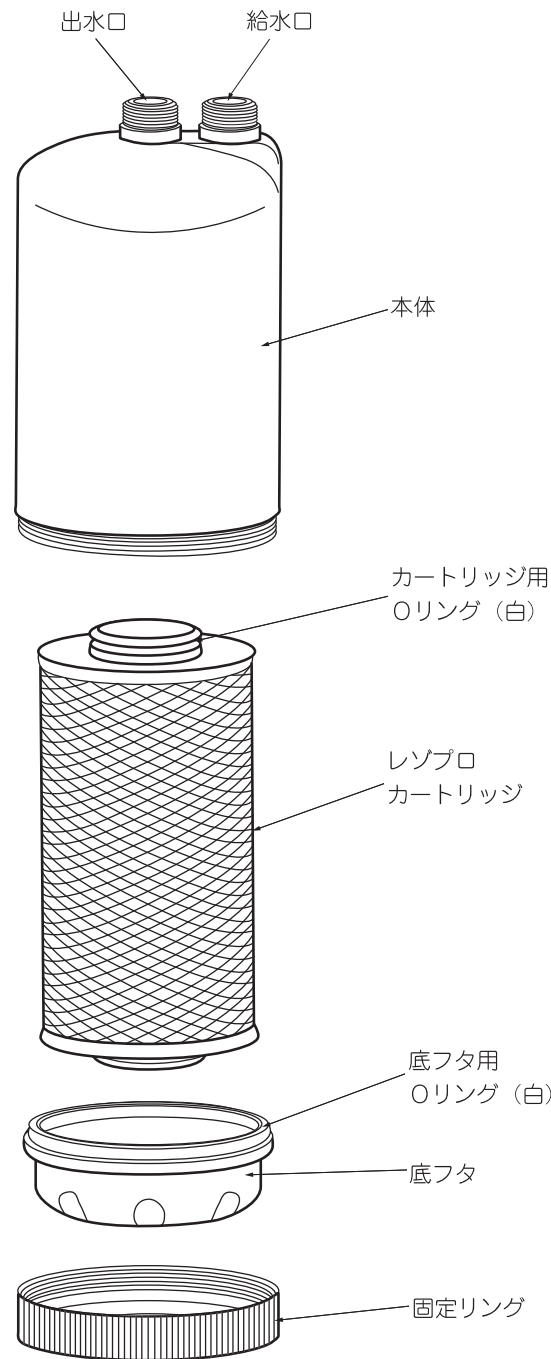
こんなときは	もう一度確認して下さい	解決方法	参照ページ
本体から水漏れする	給水口、出水口に接続しているホースのナットがゆるんでいませんか？	給水ホース、シャワーホースの取り付けナットがゆるむことがあります。再度、締め付けて下さい。	4ページ 1.
	固定リングがゆるんでいませんか？	本体を床に立てて置き、本体の上から床に強く押しつけた状態で固定リングを締めて(反時計回り)下さい。	6ページ 5.
	底蓋のオーリングを交換しましたか？	カートリッジ交換の時に、底蓋のオーリングをそのまま使うと水漏れが起きることがあります。新しいオーリングに交換して下さい。	6ページ 3.
カートリッジ交換できない	固定リングが回りませんか？	本体を床に立てて置き、本体の上から床に強く押しつけた状態で、固定リングを回して(時計回り)下さい。	6ページ 1.
	固定リング部分が錆びていますか？	固定リングのネジ部分が錆びている場合、本体の交換が必要です。販売店にご相談下さい。	
シャワーの出が弱くなった	ご使用中のカートリッジ側面が茶色く変色していますか？	給湯配管内のサビが一時的でも多く通水された場合、カートリッジが詰まり、交換が必要です。販売店にご相談下さい。	

井戸水をご使用するときは、保健所での飲料適合の承認を得たものでご使用下さい。

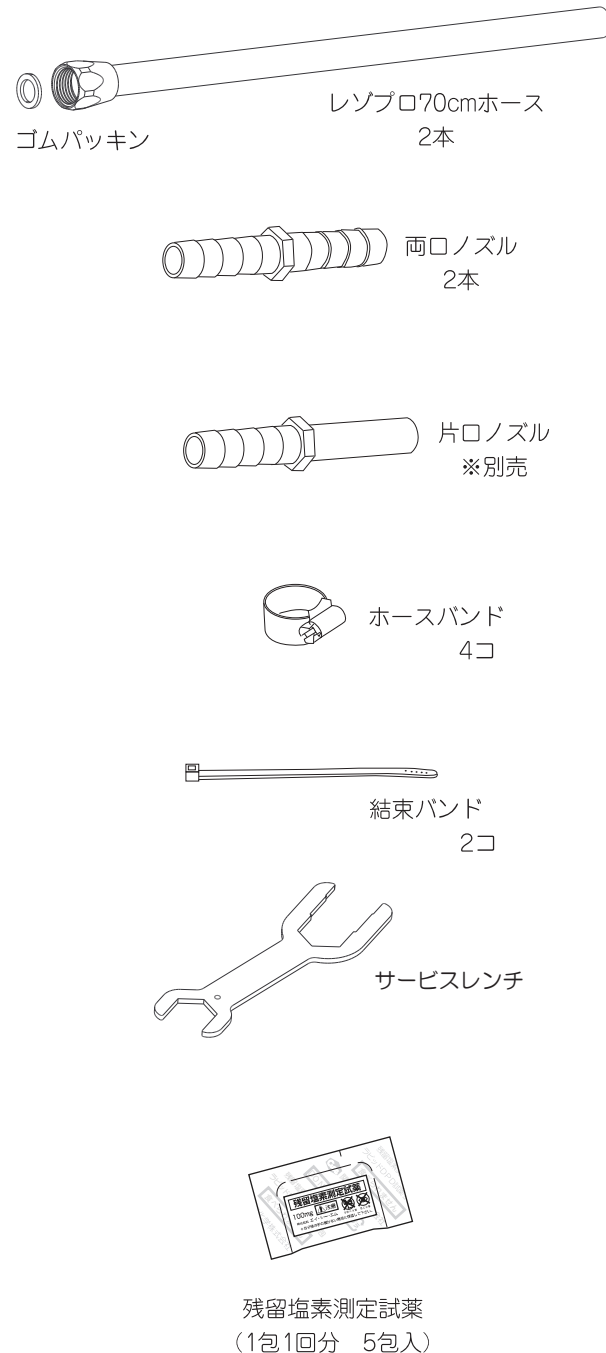
このたびは
業務用 **ACM π RESONANCE PRO^{TE}** を
お買い求めいただきましてありがとうございます。
いつまでも安全に、快適にサロンワークでご使用いただくために、
この取扱説明書を最後までお読み下さい。

1 各部の名称	2
2 取り付け方法	3
3 カートリッジ交換方法	6
4 ご使用上の注意	7

■本体



■付属品



1. 本体は、平坦で安定した場所に設置して下さい。
掃除等で本体を動かす際にはホースをひっぱったりせず、本体を持ち上げるようにして下さい。
2. 給出水口から水漏れが発生した場合は、レゾプロ70cmホースを一度本体から取り外し、ゴムパッキン等に異物（ゴミ、ホコリ等）が挟まっていないかを確認して下さい。
3. シャワーは、従来の操作で使用可能です。

※ 取り付け直後の通水は、本体内にエアが溜まっているので、数秒間水が出ない事がありますが、故障ではありません。

シャワーをご使用するときは、お湯の温度を確認して下さい。
4. πレゾナンス・プロの取り付け後に、付属品の残留塩素測定試薬で正常であることを確認して下さい。
5. 金魚や熱帯魚などの水槽用水として使用しないで下さい。

水の検査 (残留塩素測定試薬 使用)

これは、浄水された水が正常であることを確認する検査です。

確認方法

- ①コップに浄水後の水（約 50cc）を取ります。
- ②付属品の残留塩素測定試薬を1袋加えます。
- ③かき混ぜて、無色透明であることを確認して下さい。
(判定は1分以内で行って下さい)
残留塩素測定試薬は、水道水の中に含まれている残留塩素の有無を測定する試薬です。塩素が残留していると水はピンクに変色します。
※但し、1分以上置くと残留塩素が無い状態でも変色します。ご注意ください。

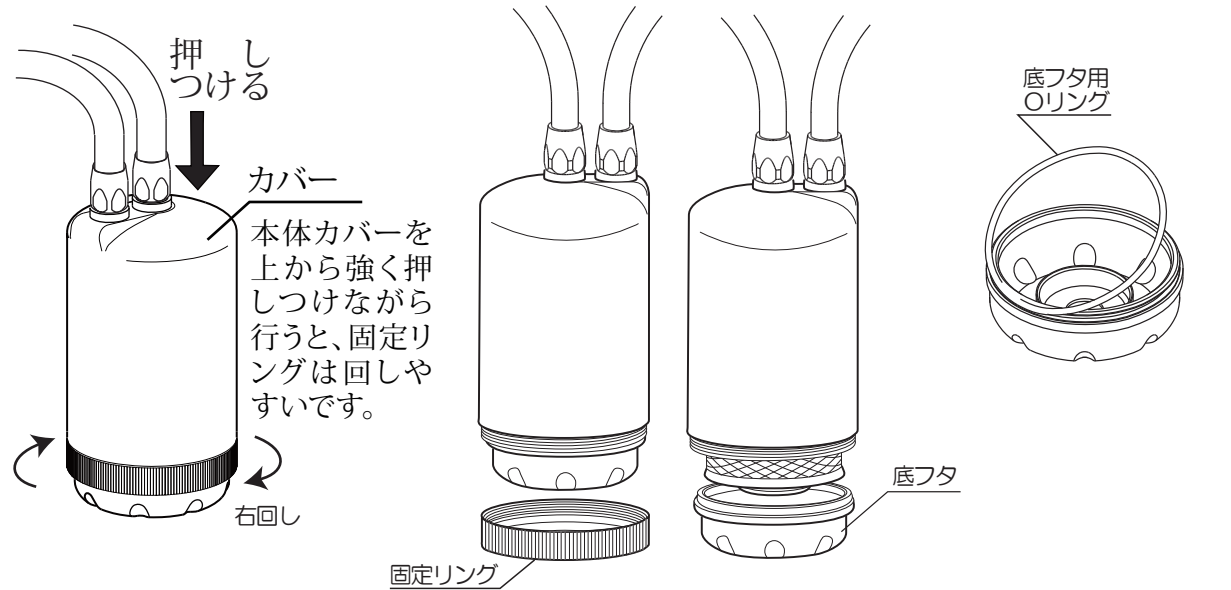


ご注意

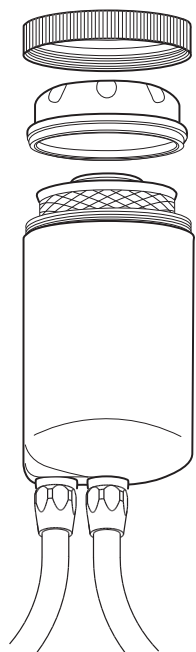
- 試薬は直射日光を避け、なるべく湿気の少ない 涼しい場所に保管して下さい。
- 品質保持のため、袋はご使用直前に開封して下さい。
- 試薬が変色したものはご使用にならないで下さい。
(保管状態により、試薬が白色から変色してしまうことがあります。)
- 検査後のコップの水はすみやかに捨てて、コップはよく洗ってからご使用下さい。
- 残留塩素測定試薬および残留塩素測定試薬の入った水は、飲まないように注意して下さい。
- 試薬が手や皮膚についた場合は、よく洗い流して下さい。
- 万一、目や口に入った場合は、よく水洗いした後、医師にご相談下さい。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管して下さい。

注) 必ずバケツなどの水受をした状態で作業を行って下さい。
固定リングは水を通して本体を冷やしておくとお開けやすくなります。

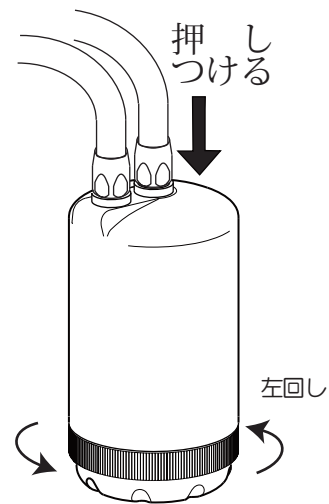
1. 本体を立てた状態で固定リングを右回り(時計回り)にして外します。
2. 固定リングを外した状態で通水しますと底フタが外れます。
3. 底フタにセットされているOリングを交換します。



4. 使用済のカートリッジを取り外し、カバーを逆さにします。本体奥の中央に交換用カートリッジ端の凸を差し込みます。
※カートリッジには上下の区別はありません。
底フタの内側中央にカートリッジ端の凸を差し込みます。固定リングを底フタ側から差し込みカバーねじと合わせて、手で締めます。



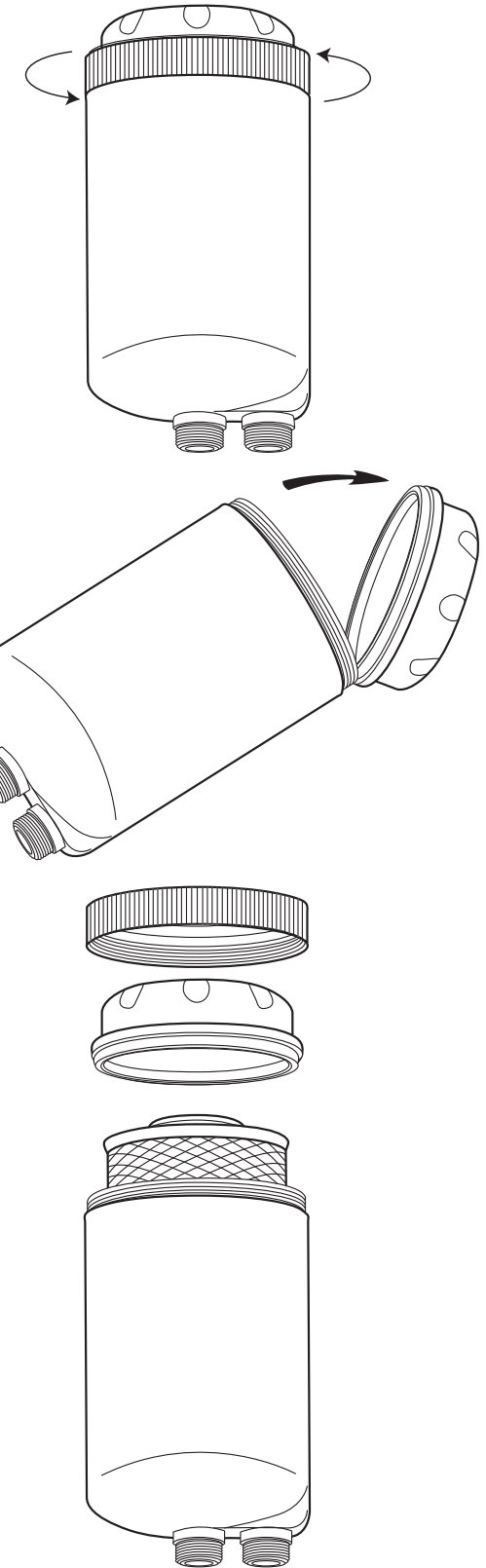
5. 本体上から押しながら、固定リングを左に回し(反時計回り)締めます。



はじめにπレゾナンス・プロの本体にカートリッジをセットして下さい。(πレゾナンス・プロの本体にはカートリッジはセットされていません。)

1. カートリッジセット方法

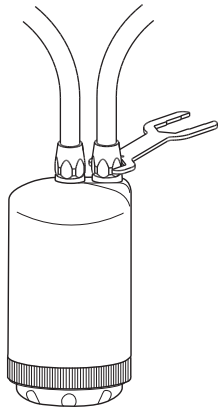
- (1) 本体を上下逆さにして、固定リングを手で回して取り外して下さい。
- (2) 底フタを外して下さい。
※折り曲げるように開けて下さい。
- (3) 本体奥の中央にカートリッジの端の凸を差し込みます。この時カートリッジ両端にそれぞれカートリッジ用Oリング(白)が付いていることを確認して下さい。
※カートリッジには上下の区別はありません。
- (4) 底フタの内側中央にカートリッジ端の凸を差し込みます。
- (5) 固定リングを底フタ側から差し込み本体ねじと合わせて、手で締めた後、本体を上下元に戻して上から押しながら固定リングを回して下さい。



2. 本体取り付け方法

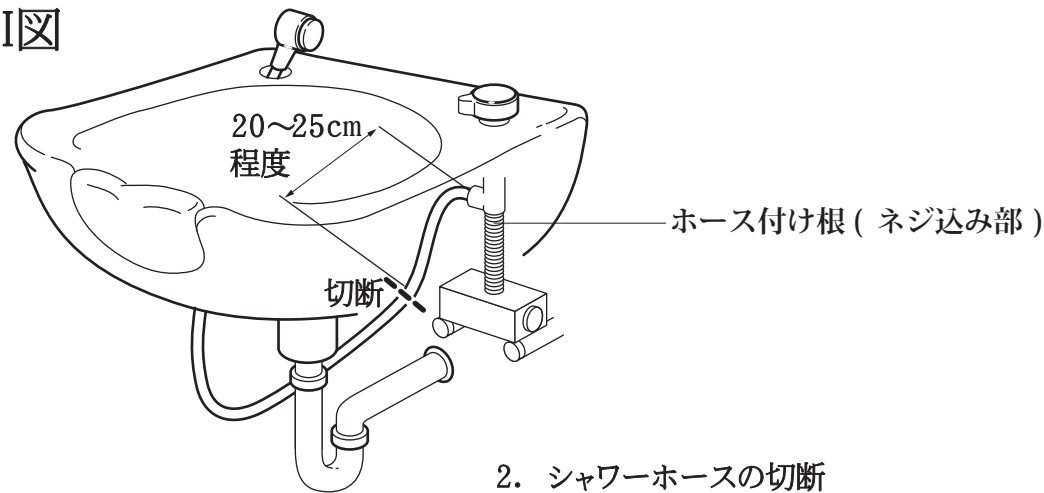
(取付必要道具：カッター、マイナスドライバー、サービスレンチ)

I 図



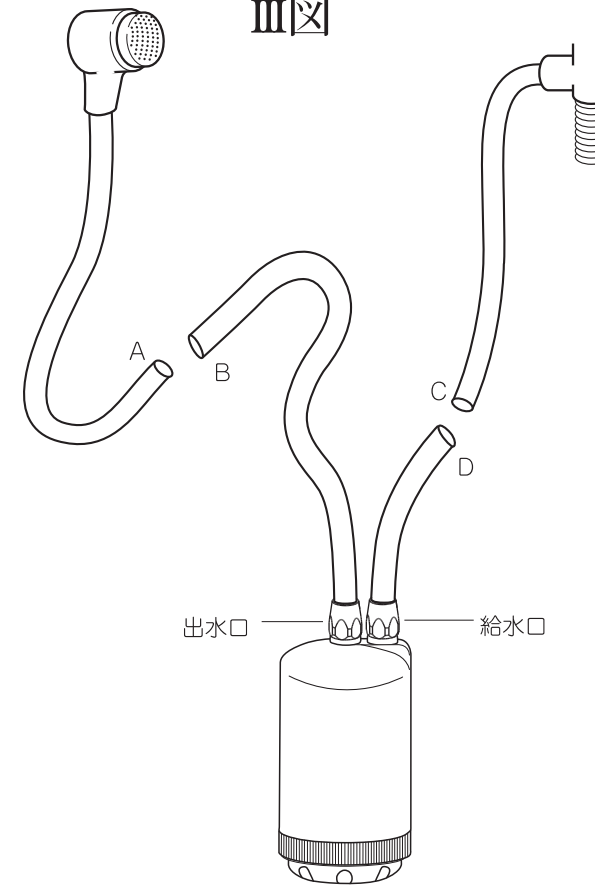
1. 付属のホースを本体に取り付けます。
この時、手で軽く締めておいて下さい。
設置終了後、お湯を通す前にサービスレンチで締めます。

II 図



2. シャワーホースの切断
ホース付け根部から 20~25cm程のところまで切って下さい。(II図)
※ホース内の水こぼれに注意して下さい。

III 図



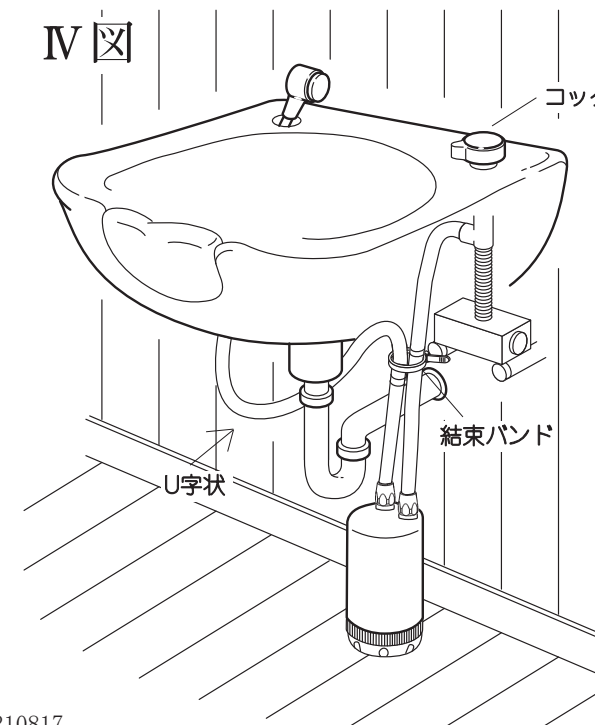
3. ホース接続 (III図参照)
π レゾナンス・プロ側ホースDとシャンプー台側ホースCを、同様にBとAを下記のように接続します。
※ホースAとホースBは長めにしておきます。

ホースバンドをホースに通し、両口ノズルをホースに差し込みます。
ホースバンドをドライバーで強く締めて下さい。

※ホースがクビれる様に。

シャンプー台ホースが細めの場合、片口ノズルを使用して下さい。

IV 図



4. 通水テスト
コックを全開にし15秒程水を通します。一度止めて再度通水します。
すべての接続部に水漏れのないことを確認して下さい。

5. 完了です。

IV図の様にシャワーホースがU字状になるようにし、結束バンドでホースをくくります。